

ビ

ー

だ

ま

ビーだまのように、キラリと光る一冊を

2015年7月～12月に図書館に入った本の中から、とくにおすすめの本を紹介します

<編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町5番1号  
電話 076-461-3200  
平成28年4月23日発行（年2回発行）

## ゴリラのおとうちゃん

三浦太郎／作 こぐま社



ゴリラの子どもが「あそんで～や」と、おねだり。おとうちゃんは子どもをぐっと持ち上げて、〈おとうちゃんすべりだい〉に、〈おとうちゃんぶらんこ〉をしてくれます。

力強く頼もしいおとうちゃんゴリラをまねて、実際にやってみるのも楽しいからだ遊びの絵本です。

[幼児～]

## めとめがあったら

おくむらけんいち／ぶん マッティ・ピックヤムサ／え ブロンズ新社



目と目があったクマの親子、お母さんが赤ちゃんをだっこして、「にこっ」。ネコの親子は、一緒にあくびを「ふわー」。愛嬌ある動物たちの表情に、思わず笑顔がこぼれます。

フィンランドのイラストレーターによる特徴的な絵が目进行く絵本。

[赤ちゃん～]

## はしる！新幹線「かがやき」

鎌田歩／作・絵 PHP研究所

2015年3月、待望の北陸新幹線が開通しました。まーくんとかなちゃんは、お父さんと一緒に、東京駅から新幹線「かがやき」に乗ります。金沢をめざして、いざ出発！

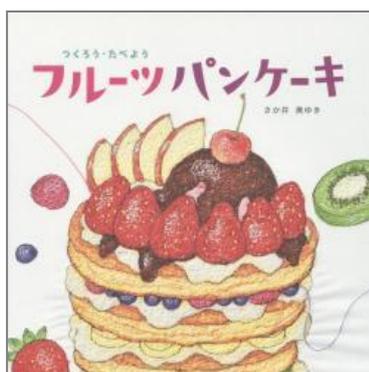
車窓や車両の中の様子も詳しく描かれ、一緒に乗っているような気分になります。

[幼児～]



## フルーツパンケーキ つくろう・たべよう

さか井美ゆき／絵 ひかりのくに



フライパンで上手に焼けた、ふんわりほかほかパンケーキ。そこにクリームや果物をのせれば、フルーツパンケーキのできあがり。

果物の濃密な質感や、パンケーキの匂いまで感じられそうな絵は、ミシン刺繍で描かれたもの。あたたかみが伝わってきます。

[幼児～]

## ゆき

きくちちき／作 ほるぷ出版



ふわふわの綿菓子のような雪が降りはじめると、森の様子は普段と変わります。慌てて駆け回るキツネ、じっと寄り添うクマ……。

風景を一変させる雪の美しく、そして厳しい姿を詩的に描いた作品。

[幼児～]

## のげしとおひさま

甲斐信枝／さく 福音館書店

自分ではどこにもいけないと嘆く〈のげし〉。おひさまが、「わたしのひかりをすいこんでいれば、きっとどこかにいけますよ」と声をかけてくれました。やがて、のげしは春風に吹かれ、大空に飛んでいきます。

成長を見守る温かさを感じる作品です。

[幼児～]



## もうぬげない

ヨシタケシンスケ／作 ブロンズ新社



服がひっかかって、ぬげなくなってしまった「ぼく」。もしも、ずっとこうだったらどうしよう。このまま、おとなになるのかな。

多くの人が覚えのある体験をユーモラスに、そして子どもの発想の大胆さと豊かさを描いた作品。

[幼児～]

## マンモスとくらすには

カンタン・グレバン／作 青山花／訳 クレヨンハウス



うちにマンモスがやってきた！喜ぶ女の子が、マンモスと暮らす方法を教えてください。夜更かしはさせず、いつも清潔にしてあげること。栄養たっぷりのごはん、すてきなベッドも必要です。

楽しい想像がどんどんひろがります。

[幼児～]

## シルヴィーどうぶつえんへいく

ジョン・バーニングム／さく たにかわしゅんたろう／やく BL出版

シルヴィーが、寝室の壁にあるドアをあけると、奥にあったのはなんと動物園！そこでシルヴィーは、毎晩違う動物を連れてきては、一緒に眠るようになります。

端的な文と、柔らかい色づかいの絵があわさった、小さな美術品のような一冊。



[幼児～]

## おじいちゃんのコート

ジム・エイルズワース／文 バーバラ・マクリントック／絵 福本友美子／訳 ほるぷ出版



おじいちゃんが若い頃、結婚式のために立派なコートを仕立てました。やがて古びたコートは上着やベストになり、おじいちゃんの人生に寄り添って、大切にされ続けます。

長く愛されてきたイディッシュ語の民謡をもとにした、心あたたまるお話。

[幼児～]